

山形県野球スポーツ少年団協議会 東南村山支部

新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン（大会用）

① 試合中について

2・4・6回終了時にリフレッシュタイム（5分間）を設け、選手及び審判員は手指の洗浄または消毒を行うこと

選手間で会話するときには間隔を空け、グラブで口元を隠すこと

② ボールなどについて

守備が交替した時にはボールも交換する（第三アウト完了時に審判に渡す）

ボールボーイはボールを回収する人と審判に供給する人を分ける

回収したボールは速やかに洗浄・消毒を行うこと

バットボーイを設け（大人が行う）バット回収後には速やかに洗浄・消毒すること

バットボーイとボール回収者は同一人物でも可とする（大人が行う）

打者、走者が使用したヘルメットは着用後に速やかに洗浄・消毒すること

洗浄・消毒（バット・ヘルメット・ボール）はベンチ入り以外の保護者が行うこととする

ボールの処置は汚れがある場合は水などで洗浄後、消毒はアルコールを使用せずに市販の塩素系消毒剤を塩素濃度 0.05%（500ppm）に希釈した消毒液で軽く拭く。（カゲケンコー HP より）

バット・ヘルメットの消毒は各チームにて各々の方法で行う

③ ベンチ内、応援席について

監督・コーチ・引率責任者・マネージャー・スコアラーはマスク等着用すること

試合中はできる限り同じ方向を向くようにする

ベンチ内は「密」にならぬよう引率責任者を筆頭に留意すること

声を合わせての声援はしない

応援席ではソーシャルディスタンスに気を付け、声援は行わないこと

ベンチからグラウンドに向けた発声による指示は監督とコーチのみとし、マスク着用のままメガホンを活用し引率責任者などの者はグラウンドに向け発声での指示はしないこと

④ 審判について

審判員は健康観察を提出し体調不良の者は審判をしてはならない

試合開始前に手指の洗浄または消毒を行うこと

マスク着用のこと。ただしリフレッシュタイム時にはこの限りではない

運営から飲料水・消毒液の供給は行わないので各自が準備すること

選手交代などの際には対面しないように同じ方向を向き会話すること

⑤ その他

試合会場に入るときは他の団との接触は避けるよう距離や時間差を保つこと

公共施設利用の際は施設管理者と事前打ち合わせを行い入退場の動線を確認するとともに施設の要項を遵守すること

ベンチ入りする者は健康観察ならびに行動記録をつけること

応援席には誰がいるのかを各チームにて把握・記録しておくこと

試合前後のあいさつはベンチ前で行い、審判員のみ正規の位置で行うこと

各団で使用する消毒液などは各チームで準備すること

試合中に使用したタオルやマスクなどは適切に処理し持ち帰ること

水分補給を除き会場内での飲食はしないこと

いかなる場合においても対面しての会話を無くすよう努力すること

やむを得ず向かい合って会話する場合には適度な距離を保ち大声を発さないようにすること

同居する家族に感染者が出た場合にはチームの活動を自粛すること。

多数の人が使用する物（トンボ・ラインカーなど）は消毒を徹底すること

その他については各ガイドラインの事項を遵守すること（JSBB、山形県など）

☆このガイドラインは7月10日より当面の間の適用とします

変更する際には改めて通知します